



“あけまして おめでとうございます”

少し遅くなりましたが、令和6年が幕をあげました。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

まずは、令和6年能登半島地震により犠牲となられた方々に、心よりお悔み申し上げますとともに、被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。そして、被災地の一日も早い復旧・復興を心から祈りたいと思います。

どんなお正月を迎えられましたか？新年を迎えると、心があらたまり、新たな希望が湧いてきます。今年もまた様々なことがあると思います。今年は「甲辰（きのえ・たつ）」で新しいことを始めて成功する、今まで準備してきたことが形になるといった、縁起のよい年になるといわれています。どんな時もどんな場面でも、前を向いて自分に与えられたことそして自分にできることに力を尽くしていきたいと考えています。この令和6年が、皆様方にとりまして、輝かしい一年となりますことを願って、元気にこの一年の歩みを始めましょう。今年もどうぞよろしくお願ひ致します。



## 3学期 が始まりました。納得のいく1年間の締めくくりを!!

令和5年度の3学期は、1月9日（火）から始まりました。朝からの冷え込みで、久しぶりに登校してきた子どもたちの中には背中を丸めたり、手をさすったりしながら歩いている様子も見られました。そんな中でも、「おはようございます」はもちろん、

「校長先生、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします」と、元気な挨拶の声を届けてくれる子どもたちとも出会うことができ、ほっと嬉しくなりました。年末年始をはさんだ冬休みでしたが、どんな過ごし方ができたのでしょうか。「計画的に家庭学習に取り組みました」「家の手伝いを進めました」…など、それぞれにがんばったことがあるかと思います。3学期のスタートにも生かして、継続した取組につなげていってほしいですね。3学期は1年の間で一番短い学期です。その上、1年生から5年生までは一つずつ上の学年に、6年生は小学校最後の学期であり中学生につながる時です。1年間のまとめと次の学年への準備を行う大切な学期だといえます。一日一日いろいろな体験をしていく中で、少しずつ力を付けていっているのですが、そうした成長や変容には自分ではなかなか気がつきにくいものです。でも、日々の努力が自分を作っていくことは間違いありません。2学期までがんばってきたことはさらに伸ばして、反省点は改善できるようにしながら、めざす「なりたい自分」に向けて、自分にできることをしっかり考えて取り組んでほしいと思います。短い日数しかないことを考えても、スタートが大事になりますね。「こうしたい」「こうしよう」と思ったことにすぐに取り組む始めて、3月の修了式にはやり切ったといえるように、自分自身が振り返った時に、納得のいく1年間の締めくくりとなるように、がんばってほしいです。ご家庭でも、折にふれてお子さんが立てた目標などを話題にし、励ましていただければ幸いです。3学期もどうぞよろしくお願ひします。

